

クリーン可茂



ささゆりクリーンパークで上映されている
学習ビデオで活躍中の
ユーリー&環境戦隊「サステイナー」

夏休み特別講座 part.1

問題を解いてオリジナル缶バッジをゲットしよう♪

ささゆりクリーンパーク エコサイクルプラザで、ごみの処理を楽しく学びながら問題を解いてみよう。
プラザ内の各所にヒントがあるので、探して全問正解を目指そう!!
参加者にオリジナル缶バッジをプレゼントします。

開催期間 平成30年7月19日(木)～8月31日(金)
※ただし、毎週火曜日及び祝日は休館日です。

開催時間 午前9時30分～正午、午後1時～4時

開催場所 ささゆりクリーンパーク エコサイクルプラザ

参加料 無料

受付方法 開催時間内で総合受付にて随時

定員 なし



夏休み特別講座
Part.2もあるよ
詳細は、2ページを見てね

夏休み特別講座 part.2

リサイクル万華鏡を作ろう♪

見学とリサイクル工作がセットになったエコサイクル講座です。
1名からでも参加いただける夏休み限定の特別講座を開催します!!

開催日 平成30年7月19日(木)・26日(木)
8月 2日(木)・ 9日(木)・16日(木)

開催時間 午後1時30分～3時30分
(うちリサイクル工作 約30分)

集合場所 ささゆりクリーンパーク
エコサイクルプラザ 総合受付前

参加費 300円(材料費・税込)

受付方法 事前に電話予約(当日の正午まで)
☎0574-65-4111(内線320・321)

定員 各開催日とも、先着30名程度
※小学3年生以下のお子様は保護者同伴でお願いします。



参加人数が10名以上の団体様は通常の「エコサイクル講座～リサイクル万華鏡を作ろう!～」をご利用いただけます。
※詳しくは組合ホームページをご覧ください。(上記の特別講座は、都合により中止させていただく場合があります。)

夏休みイベントのお知らせ 「ごみと遊ぼう」

「ごみと遊ぼう」は普段ごみとして捨ててしまう廃材を使い、楽しく工作をすることで、少しでもごみ減量と環境保全の大切さを
知っていただくことを目的に、定期的開催しています。

開催日 平成30年7月29日(日) **対象** 来館者(小学3年生以下は保護者同伴)

時間 午前9時～午後3時
(最終受付 午後2時30分) **内容** ①キャンドルスタンド(先着200名)
②ゴムロケット(先着150名)

会場 わくわく体験館 ③ぶんぶんゴマ(先着150名)

参加料 無料



リサイクル自転車無料抽選会

ごみとして出された自転車を修理して、もう一度乗れるようにしました。
大切に乘っていただける方に、抽選でお譲りします。

応募期間 平成30年7月14日(土)～8月12日(日)
※ただし、毎週火曜日及び祝日は休館日です

応募時間 午前9時30分～午後4時

応募場所 ささゆりクリーンパーク エコサイクルプラザ3階

対象 来館者

台数 15台

抽選日 8月13日(月)午前10時(立会い可)

当選発表 当選された方には電話連絡いたします。

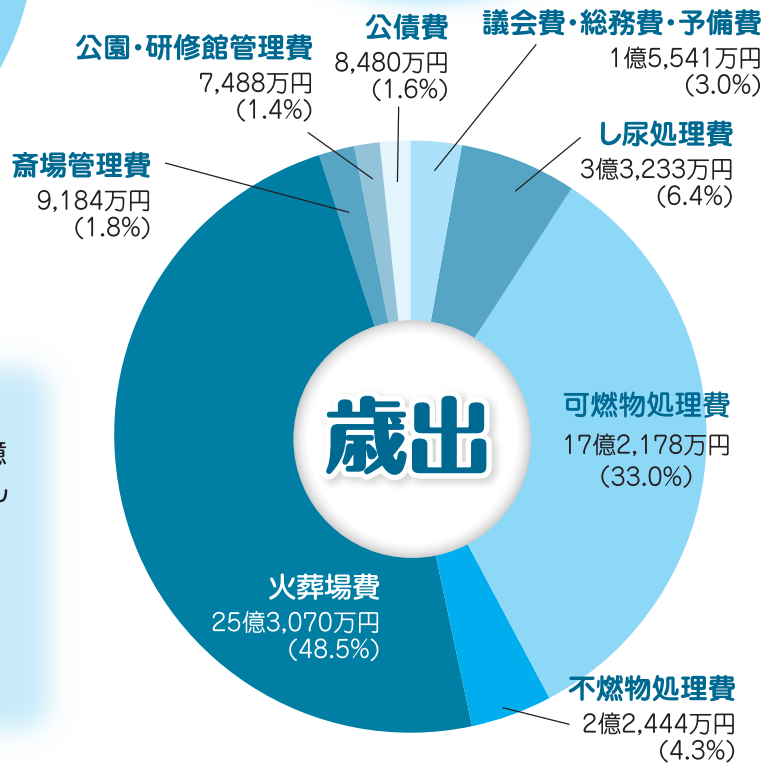
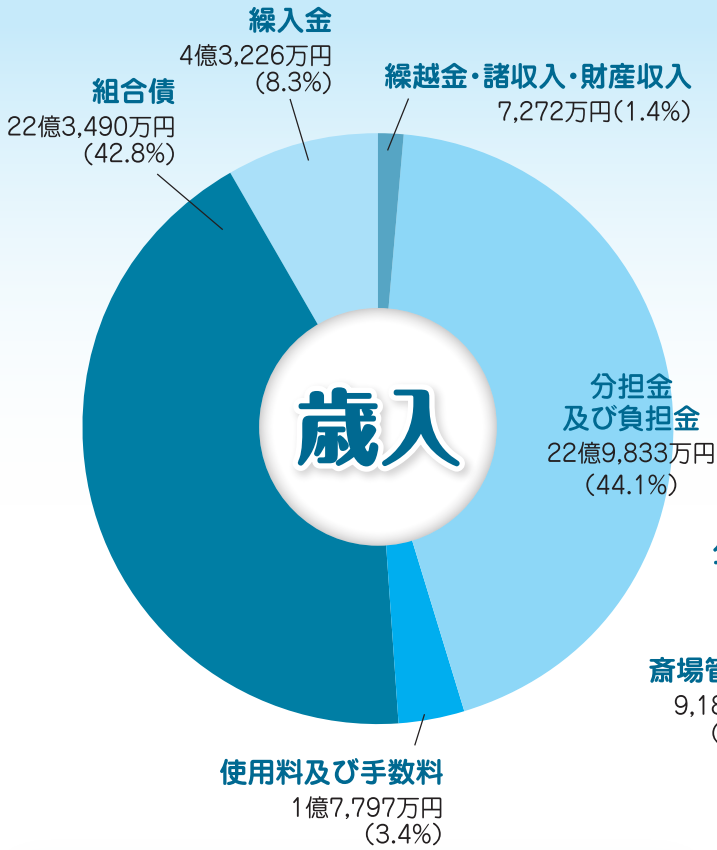
引渡期間 8月13日(月)～8月27日(月)

今回は
15台あるよ!!



イベントに関する問い合わせ先 総務課 経営係 ☎0574-65-4111(内線320・321)

可茂衛生施設利用組合
一般会計当初予算
平成30年度当初予算
52億1,618万円



平成30年度の一般会計当初予算は、新火葬場建設に伴い、火葬場費を中心に総額52億1,618万円となりました。この貴重な財源のほとんどが構成市町村※1からの分担金によるものです。

今後も皆様のご理解とご協力をお願いします。

※1 美濃加茂市、可児市、坂祝町、富加町、川辺町、七宗町、八百津町、白川町、東白川村、御嵩町
(斎場管理費・火葬場費については、白川町・東白川村を除く)

平成31年度

可茂衛生施設利用組合職員を募集します

私たちが守り続ける豊かな自然と、素晴らしい未来のために
あなたの意欲と情熱をそそいでみませんか

【試験区分】	上級職員	
【受験資格】	一般事務 (若干名)	昭和59年4月2日以降に生まれた人で、学校教育法に基づく大学(これと同等以上の学歴を含む。)を卒業、又は平成31年3月31日までに卒業見込みの人
【受付期間】	平成30年7月9日(月)から8月15日(水)まで ※受験願書は7月9日(月)から交付します。	
【試験日時及び会場】	<ul style="list-style-type: none"> ●1次試験〔教養試験、事務適性検査、一般性格診断検査〕 平成30年9月16日(日) 可茂衛生施設利用組合 ささゆりクリーンパーク ●2次試験〔口述試験〕 平成30年10月下旬実施予定 ※詳細については試験案内を確認ください 	
【問い合わせ先】	可茂衛生施設利用組合(ささゆりクリーンパーク)総務課総務係 ☎(0574)65-4111(内線310・312)	

ささゆり白書

平成29年度のごみ搬入量のほか、1日1人当たりのごみ排出量、過去5年間のごみ搬入量の推移、資源回収量、焼却による発電量、溶融スラグの再利用状況を報告します。



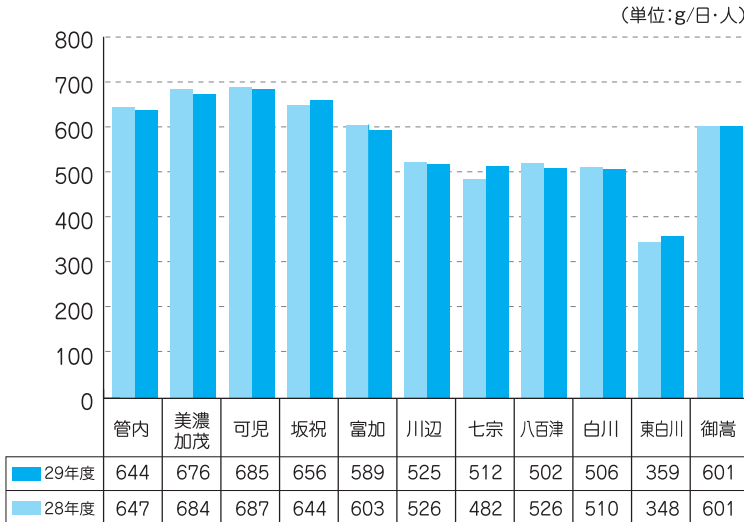
ごみの搬入量は **52,072t**

ささゆりクリーンパークに搬入されたごみの量は52,072tで、平成28年度と比べると311t(0.6%)減少しました。また、このごみの量を管内人口で割って、1日1人当たりのごみ排出量に換算すると、管内平均は644gで、平成28年度の647gと比べると3g減少しました。これは皆さまのごみ減量への取り組みの現れです。

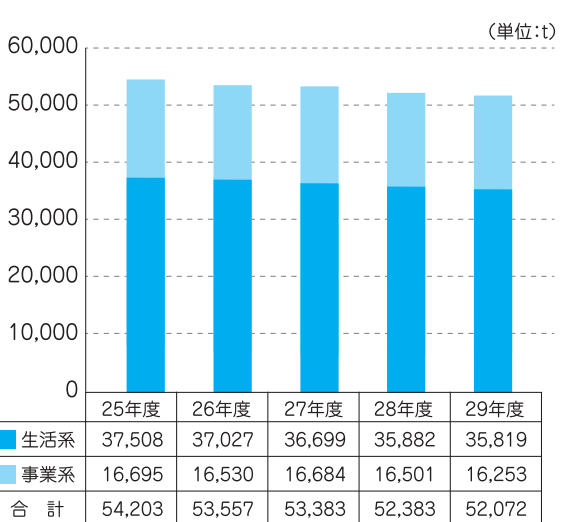
平成29年度 市町村別ごみ搬入量 (単位:t)

	可燃ごみ	可燃粗大	不燃粗大	不燃金物	不燃ガラス	資源缶	資源びん	蛍光管	合計
美濃加茂市	13,256.91	176.71	55.03	132.77	72.43	0.30	155.77	4.14	13,854.06
可児市	23,664.79	285.93	107.61	452.04	108.74	0.18	199.81	10.98	24,830.08
坂祝町	1,865.25	39.48	5.92	19.84	14.75	0.01	23.73	0.63	1,969.61
富加町	1,152.71	9.42	3.51	10.26	8.76	0.02	14.97	0.50	1,200.15
川辺町	1,779.78	39.20	11.03	33.33	20.69	0.02	30.79	1.79	1,916.63
七宗町	621.13	17.05	3.57	10.22	12.59	0.00	18.00	0.53	683.09
八百津町	1,824.53	52.24	20.41	24.31	17.52	0.00	14.83	1.49	1,955.33
白川町	1,347.11	25.86	8.63	33.21	21.87	0.00	36.37	1.43	1,474.48
東白川村	243.18	6.52	1.94	9.45	6.87	0.00	13.08	0.32	281.36
御嵩町	3,730.93	59.03	23.16	56.94	35.02	0.00	0.02	2.15	3,907.25
合計	49,486.32	711.44	240.81	782.37	319.24	0.53	507.37	23.96	52,072.04
平成28年度	49,545.61	940.97	240.10	776.28	326.62	0.54	528.08	24.41	52,382.61
増減率(%)	0.1%減	24.4%減	0.3%増	0.8%増	2.3%減	1.9%減	3.9%減	1.8%減	0.6%減

1日1人当たりのごみ排出量 (単位:g/日・人)



過去5年間のごみ搬入量の推移 (単位:t)



再資源化

ささゆりクリーンパークに運ばれてきたごみが、資源やエネルギーとして有効利用されています。



資源回収量

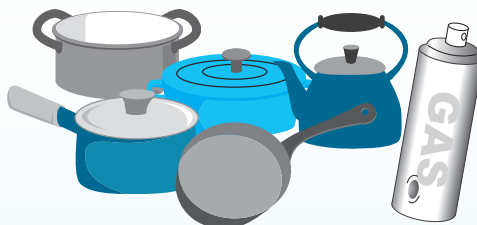
不燃粗大ごみ、不燃金物、不燃ガラス、資源缶、資源びんから資源を回収しました。



スチール缶 0.87t
アルミ缶 1.22t



透明びん 281.91t
茶色びん 222.78t
その他びん 86.16t



鉄類 660.46t
非鉄類 28.94t



合計 1,282.34t 資源化率 69.30%

発電量

平成29年度の発電量は **17,693,560kWh** でした。

ごみを燃やした時に出る熱を利用して発電を行っています。施設内で使用した総使用電力量のうち、約81.1%の電力が発電により賄われました。

$$\frac{\text{蒸気タービン発電電力量 } 17,693,560\text{kWh}}{\text{総使用電力量 } 21,815,410\text{kWh}} \times 100 = 81.1\%$$

スラグ再利用率

平成29年度はこのように再利用されました。

ささゆりクリーンパークでは、焼却灰とガラスくずを1,350度以上の高温で溶かし、熔融スラグにします。この熔融スラグは、溶出試験などで安全性を確認した後、U字溝や歩道のブロックなどのコンクリート二次製品やアスファルト舗装の原料の一部、路盤材などに幅広く再利用されています。これからも最終処分場の延命化と共に限りある資源を有効活用し、再利用を進めるように努めていきます。

(単位:t)

	アスファルト 合材	コンクリート 二次製品	ブロック 製品	その他	合計
再利用率	773.35	141.33	8.35	0.00	923.03



再利用率
19.4%



緑ヶ丘白書

平成29年度のし尿搬入量のほか、過去5年間の搬入量の推移と花や野菜作りに利用されている炭化・乾燥汚泥肥料の利用量を報告します。

平成29年度 市町村別搬入量

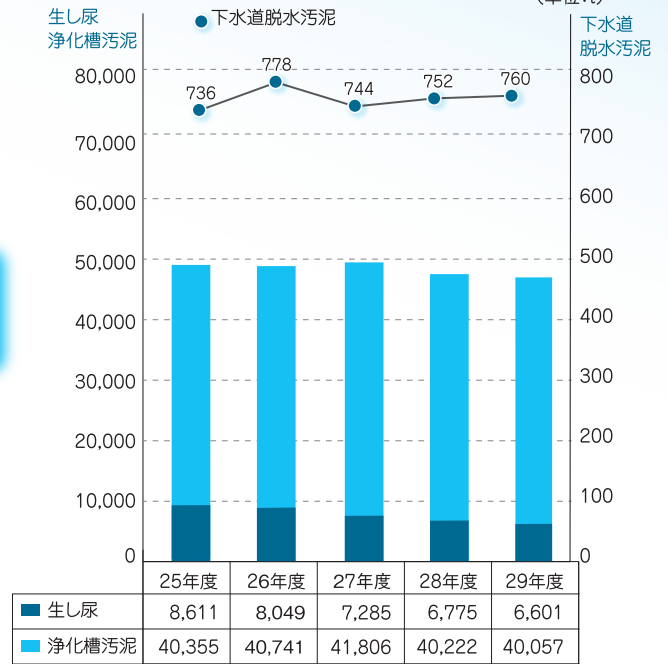
(単位:t)

	生し尿	浄化槽汚泥	下水道脱水汚泥
美濃加茂市	1,634.79	9,167.45	507.30
可児市	1,219.89	7,542.12	
坂祝町	103.66	2,122.50	
富加町	93.92	1,601.02	252.53
川辺町	320.69	1,201.23	
七宗町	303.10	3,017.48	
八百津町	733.74	1,789.16	
白川町	740.62	7,612.53	
東白川村	108.79	2,047.83	
御嵩町	1,341.55	3,955.68	
合計	6,600.75	40,057.00	759.83



過去5年間の搬入量の推移

(単位:t)



再資源化

緑ヶ丘クリーンセンターに運ばれてきた生し尿・浄化槽汚泥・下水道脱水汚泥が、肥料として有効利用されています。

炭化・乾燥汚泥肥料の利用量

	炭化汚泥肥料		乾燥汚泥肥料	
	引取量(kg)	件数(件)	引取量(kg)	件数(件)
一般	28,330	297	42,660	317
官公庁	3,600	10	3,100	7
合計	31,930	307	45,760	324

聖苑白書

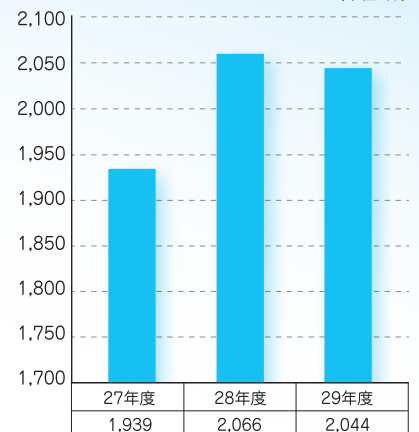
可茂衛生施設利用組合新火葬場整備運営事業は躯体工事が大詰めを迎え、平成31年4月の供用開始に向けて、事業を進めています。



▲新火葬場完成イメージ図

過去3年間の火葬件数の推移

(単位:件)



今後のスケジュール

- 環境影響評価
- 地質調査
- 事業者選定委員会の設置

- 確定測量
- 事業者の募集、選定
- 基本協定書の締結
- 事業者契約書の締結

- 基本設計
- 実施設計
- 建設工事着工

- 新火葬場竣工予定 (3月)

- 旧火葬場撤去 (4月)
- 新火葬場供用開始予定

27年度 28年度 29年度 30年度 31年度

環境報告



● ささゆりクリーンパーク

焼却処理 大気汚染防止法による

◇ばいじん量・硫酸化物・窒素酸化物・塩化水素…1号炉は4月中、2号炉は2月中、3号炉は1月中の最高値

◇ダイオキシン類…1号炉・2号炉は平成29年10月14日採取、3号炉は平成29年6月10日採取

項目	ばいじん量	硫酸化物	窒素酸化物	塩化水素	ダイオキシン類
単位	g/Nm ³	ppm	ppm	ppm	ng-TEQ/m ³
法の規制値	0.04以下	127以下	250以下	430以下	5以下
組合の設定値	0.02以下	80以下	150以下	100以下	0.1以下
測定値(1号炉)	0	17	76	41	0.0013
(2号炉)	0	13	78	40	0.00076
(3号炉)	0	12	77	39	0.000074

溶融スラグ 一般廃棄物の溶融固化物の再利用に関する指針による [平成30年4月26日採取]

項目	総水銀	カドミウム	鉛	六価クロム	砒素	セレン	ふっ素	ほう素
単位	mg/L	mg/L	mg/L	mg/L	mg/L	mg/L	mg/L	mg/L
溶出基準値	0.0005以下	0.01以下	0.01以下	0.05以下	0.01以下	0.01以下	0.8以下	1以下
測定結果	0.00005未満	0.001未満	0.002	0.005未満	0.001未満	0.001未満	0.08未満	0.1未満

● 緑ヶ丘クリーンセンター

し尿処理 水質汚濁防止法による [平成30年4月25日採取]

項目	PH	BOD	COD	浮遊物質量	窒素含有量	リン含有量	大腸菌群数
単位		mg/L	mg/L	mg/L	mg/L	mg/L	個/cm ³
法の規制値	5.8以上8.6以下	20以下	30以下	70以下	35以下	3以下	3,000以下
組合の設定値	5.8以上8.6以下	20以下	30以下	70以下	35以下	3以下	3,000以下
測定値	6.8(20℃)	0.5未満	4.6	1未満	1.3	0.01	1未満

エコサイクルプラザ(見学施設)

開館時間 午前9時30分～午後4時

休館日 毎週火曜日、祝日・年末年始

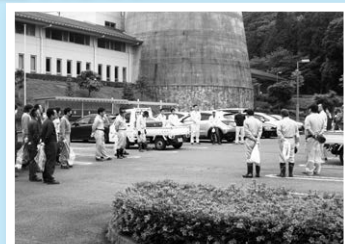
ただし、平成30年11月3日(土)、4日(日)は、電気設備点検のため休館とさせていただきます。



ユーリーの部屋

～自然との共存と社会への貢献のために～

ささゆりクリーンパークでは、5月13日(日)の「可児市花いっぱい運動」に、可茂衛生施設利用組合職員と関係企業の従業員が参加し、当施設周辺の道路の清掃作業を行いました。当施設で働く私たちは、常に環境問題やごみ問題に関心を持ち環境にやさしい街づくりに今後も貢献してまいります。



平成30年度「吹きガラス」と縁の深い可児の歴史

吹きガラスとは、吹き竿に溶けたガラスを巻き取り、息を吹き込み成形する製法です。

江戸時代の末期(1819年)に可児郡土田村で、吹きガラス製造が始まった。この可児の地で製造を始めたのは、石塚岩三郎という人物。石塚岩三郎は下総(今の千葉県)生まれ。新しい世界を見てみたいと思い、全国を旅して長崎でびいどろ(江戸時代のガラスの総称)に出合った。初めてびいどろを見た岩三郎は強く心を惹かれ、びいどろ作りを生涯の仕事にしようと思った。そこで秘伝であったびいどろ製法を、苦労しながら数年をかけて習得した。中山道を通って故郷へ帰る途中、美濃国可児郡土田村(現在可児市土田)で、偶然にもびいどろの材料の珪石を発見し、文政2年(1819)、土田村でびいどろを作り始めた。これは、長崎、大阪に継ぐ全国でもかなり早い時期である。そして、土田村で70年間続いたびいどろ作りは、子の文左衛門や弟子たちに引き継がれていった。

わくわく体験館の「吹きガラス」に挑戦しよう♪

吹きガラス体験



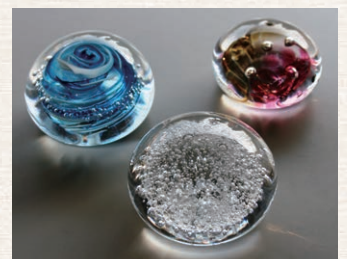
色付きコップを1個作ります。参加費2,000円、気軽に吹きガラスの体験をしてみたい方向けです。1時間で6名まで参加できます。

吹きガラス入門



1.5時間で1人でも2人でも参加できます。色付きコップや小鉢など2~3個作ります。参加費3,800円、吹きガラスで複数の作品を作りたい方向けです。※お得な回数券もあります。

吹きガラス基礎講座



全6回で吹きガラスの基礎を学びながら、作品作りを楽しんで頂けます。年3回+随時受付しています。全6回で15,000円。

(写真は、講座2回目のペーパーウエイト)

吹きガラスフリークラス



吹きガラス基礎講座を修了された方が対象。マンツーマン指導で自由制作。希望者にはカリキュラムがあります。1回1.5時間で3,800円。※お得な回数券もあります。

吹きガラス企画講座



季節感や話題性を持った内容で、開催します。1回(約2~3時間)で、作品を仕上げます。平成30年12月2日、3日ガラスの鏡餅を予定しています。

鍛造講座



鍛造(鉄を加熱し、ハンマーでたたき、加工成形する方法)で、ランプのベースを作り、このベースに合わせて、吹きガラスのランプを作ります。平成30年10月7日受講料9,000円。

吹きガラスフリークラスの受講生作品



グラス



ランプ



酒器

問合・申込先	わくわく体験館 TEL 0574-65-1515 〒509-0247 岐阜県可児市塩河1071-4
URL	http://www.kaniwakuwaku.com



・「クリーン可茂」は再生紙を使用しています。
・地球に優しい植物油を使用したインクで印刷されています。

割引券

わくわく体験館通常のガラス
工業体験が、5%割引になります。
1枚につき5名までご利用可能です。
有効期限・平成30年11月30日(金)



ささゆりクリーンパーク
(ごみ処理施設)
可児市塩河839番地
☎0574-65-4111

緑ヶ丘クリーンセンター
(し尿処理施設)
美濃加茂市牧野1912番地2
☎0574-26-6101

可茂聖苑
(斎場)
美濃加茂市西町7丁目13番地
☎0574-26-2622

わくわく体験館
(啓発宿泊研修施設)
可児市塩河1071番地4
☎0574-65-1515

編集・発行 可茂衛生施設利用組合
〒509-0247 可児市塩河839番地
TEL 0574-65-4111 / HP http://www.kamoeisei.jp